

JIS

エナメル線試験方法

JIS C 3003:1999

平成11年3月20日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が改正した日本工業規格である。これによってJIS C 3003-1984は改正されこの規格に置き換えられる。

今回の改正では、JIS C 3003(エナメル線試験方法)とIEC 60851(Method of test for winding wires)シリーズ(IEC 60851-1~6)との整合を図った。

JIS C 3003には、次に示す附属書がある。

附属書A(参考) 熱融着形の線の接着力

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和44.6.1 改正：平成11.3.20

官 報 公 示：平成11.3.23

原案作成協力者：社団法人 日本電線工業会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 電気部会(部会長 小田 哲治)

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 情報電気標準化推進室(☎100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1)にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1. 適用範囲	1
2. 引用規格	1
3. 試験の種類	2
4. 試験状態	2
5. 寸法	2
6. 均一性	4
7. 可とう性	8
8. 密着性	9
9. 耐摩耗	11
10. 絶縁破壊	11
11. 耐軟化	15
12. 耐熱衝撃	18
13. 耐溶剤	19
14. はんだ付け性	21
15. 融着性	22
16. 耐冷媒	28
17. 導体抵抗	31
18. 伸び及び引張強さ	31
19. 軟らかさ	31
20. 温度指数	38
21. 耐トランス油	40
附属書A(参考)	42
解説	45